

北海道農業と消費者を「繋ぐ輪」。

# つなぐわ

TSUNAGUWA  
vol.0

2022年8月10日 第0号

発行〇株式会社 HAL GREEN

これからのこと。



「つなぐわ」ゼロ号発刊

# 2021年度 実績報告



HAL+座談会として、HAL+の会員様とHAL GREENとの意見交換会を開催いたしました。多くのHAL+会員生産者様のご参加をいただき、様々な貴重なご意見をいただくことができた有意義な会合となりました。

座談会は2部構成で、①HAL GREEN 2021年度実績報告、②HAL GREEN 2022年度取組方針に関する内容でした。当社役員よりご説明をし、その後会員生産者との意見交換という内容でした。

2021年は、農業における天候の影響を改めて実感する年となり、北海道農業にとっては非常に厳しい環境となりました。特に当社が主力としている「玉ねぎ」に関しては、道内の作況に加えて、外部要因も重なり、今までに経験したことのない高い相場での推移で、当社としても

難しい舵取りを求められる年となりました。その中でも、当社の選果場をはじめとした内部管理体制の見直し、既往販売先の個社別採算を見直し、かつ社内での情報共有を徹底的に行うことでの、会社としての戦略に手応えを感じることのできるシーズンとなりました。

2022年6月でHAL GREENとなり実質2期目が終了しましたが、まだまだ改善の途中と位置付けておられます。今後更に徹底的なコストの見直し、一方で前向きな部分には積極的に投資し、HAL+会員様を中心とした、当社とお付き合いのある全ての生産者様にご満足ご評価いただけるよう取組を加速して参ります。更なる発展を期待するというご意見もいただいておりますが、まずは変化兆しを感じることができるシーズンとなつたと考えております。

# HAL+座談会 HAL GREENとの意見交換 2021年度実績報告、2022年度取組方針について

HAL GREEN  
広報誌

# つなぐわ

創刊!



創刊にあたって  
株式会社 HAL GREEN  
代表取締役 中島英利

広報誌「つなぐわ」がいよいよ稼働します！

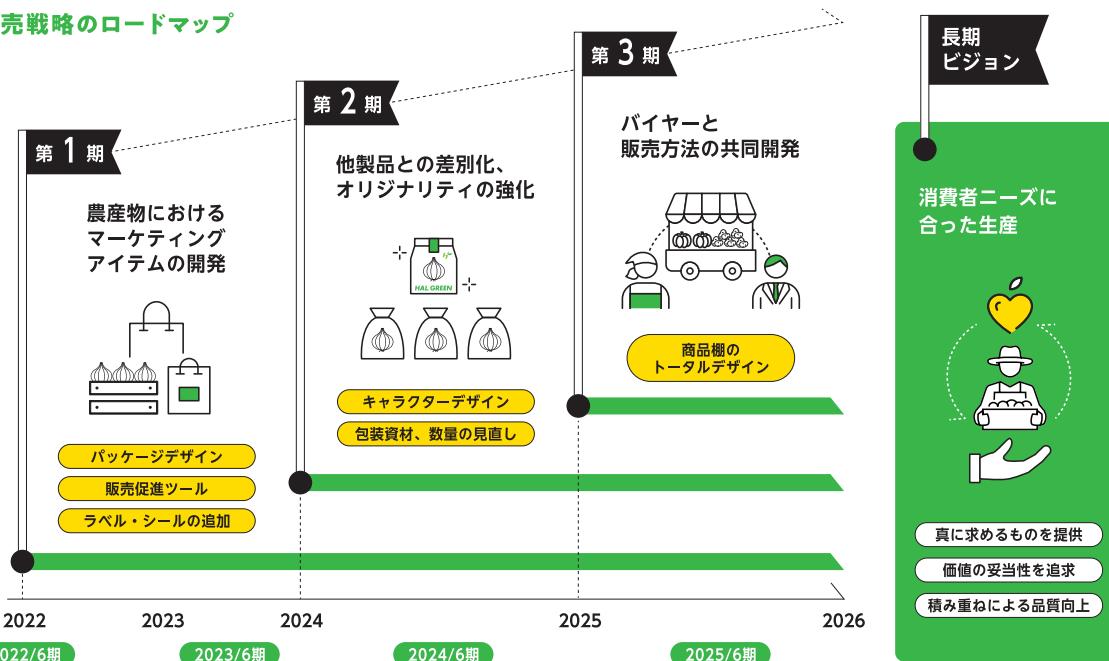
HAL GREENのコンセプトの一つに「情報受発信企業」があります。当社はまず積極的に情報を取りに行きます！そしてその情報をどんどん発信して、こだまのように返る声をまたつないでいきます。それが自然と「生産者+HAL GREEN+農業関係会社+販売先+消費者」の輪になっていく。その想いをこめて「つなぐわ」と命名しました。

本号が創刊号で、秋からは第1号がスタートします。

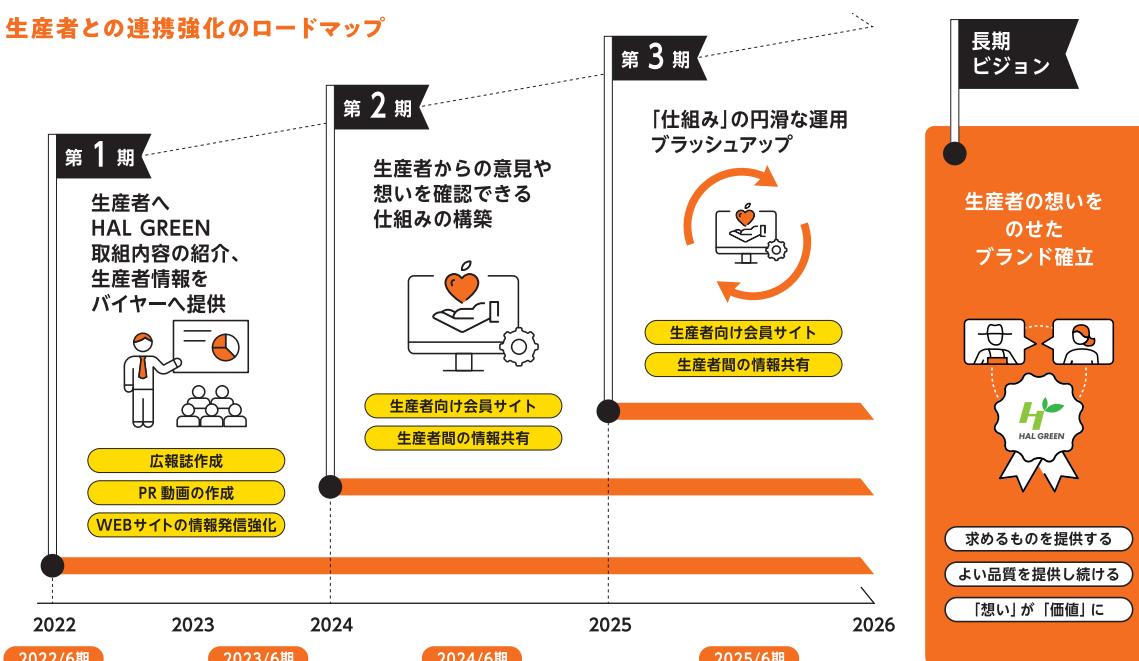
HAL GREENが、「HAL+会員の皆様」の架け橋となるべく、産地情報や販売先の店頭情報、さらには新たな農業技術など様々な情報を発信してまいります。それぞれの「想い」を価値に「するための「つなぐわ」」にこう期待！

# 2022年度 取組方針

## 販売戦略のロードマップ



## 生産者との連携強化のロードマップ



# 2022年度の 新たな取組について

2022年度HAL GREENとして新たに取組を始める、当社取扱い農産物の「ブランド化」についての発表をいたしました。当社内でもワーキンググループを立ち上げ、今後3年をめどにHAL+の生産者様との取組の価値、農産物の価値を高めるべく協議をスタートしております。「ブランド化」と一言に申しますても、様々な方向性がありますが、当社としては、①販売戦略における商品価値向上、②生産者様から当社を見た時に価値のある会社となる、という2点においてブランド化を進めていきたいと考えております。①に関しましては、時代が求めていることを敏感に感じ取り、相場に左右されない取引を実現したいという想いで取り組みます。②に関しましては、HAL+会員の皆様へまずは当社の取組をもっと知つていただくことから始め（本広報誌もその一環です）、生産者様からのご意見をもっと気軽に集められる仕組みや、当社だからこそできる道内広域に渡る生産者様同士の情報共有という仕組みを今以上に簡便にかつ有効的な運用ができるように進めていきます。ぜひご期待ください。

# 第1回情報発信セミナー兼ミニ商談会

## 特別講演

### 生命食野菜栽培研究会 「生命食野菜栽培について」

元デリカフーズ代表取締役社長、一般社団法人食と農の生命科学研究会代表理事の丹羽様より七色の野菜の観点から必要性についてご講演いただきました。野菜と人の健康、生命力との関連やGAP、土壤や微生物の重要性等をご説明いただき参加者の方も関心された様子で聴講されました。

2020年4月に(株)HAL GREENを設立した際、企業理念の一つとして「情報受発信企業」を掲げました。我々を取り巻く環境は日々変化しており、特に「食」に関する情報はほぼ全ての方が関心を持つ分野であることから、当社は北海道、日本全国のネットワークを駆使し、より新鮮で有益な情報を受信し、また発信していく企業でありたいと考えております。「HAL+」も主旨に賛同し、当社と共にその実現に向けた取組を進めてまいりました。本イベントは2021年1月及び2022年1月に企画いたしましたが、何れも新型コロナウイルスの急激な感染者増加という環境から、やむを得ず開催を延期することとなつたため、今回が初開催となりました。

当日は6月下旬という農繁期にも関わらず、「HAL+」会員を中心とする農業生産者の方だけで60名以上、農業生産者以外及

び出展者の方を含めると100名以上の方にご参加頂く結果となり、大変盛況のうちに終了致しました。情報発信セミナーでは特別講演含めて15社の農業関連企業様より最新情報のプレゼンをいただき、ご用意しております席が足りなくなるほどのセミナーもございました。また、セミナーでご興味を持ったお話を、各社様の商談ブースで熱心に質問をされる場面も多くございました。世界を取り巻く急激な環境変化に伴う肥料及び資材価格の高騰等もあり、農業生産者の皆様が熱心に情報収集するニーズを有していることを確認できしたことから、今後も定期的に研修会を開催していきたいと考えております。初開催のため行き届かない点も多々あつたかと存じますが、皆様のお力添えを頂きながら実りある研修会に育ててまいりたいと考えておりますので、今後ともご協力下さるようお願い申し上げます。

## 情報発信セミナー

情報発信セミナーとして、一社20分方式で重要なポイントだけにしぼり、各社様の商品、最新情報をお届けいただきました。

会場を2つに分け、A会場は資材関係の企業様、B会場は経営サポート関連の企業様で、14企業様による熱いセミナーが行われました。



株式会社アミノアップ

### 植物活力資材Dr.アミノアップ

株式会社アミノアップの木村様より植物活力資材「Dr.アミノアップ」についてご講演いただきました。天然由来のきのこの菌糸から抽出したアミノ酸を使用した資材で、参加者の方々が興味を持たれている様子でした。

営業部 アグリ担当  
木村 竜太郎氏

**AminoUp**



株式会社アグリドック

### 現在の肥料情勢と商品紹介

株式会社アグリドックの天田様より現在の肥料情勢説明及び今後の対策、商品紹介等をご講演いただきました。肥料情勢厳しく原産地変更や国別割合変更と対策についてお話しいただきました。

販売本部  
本部長 天田 英男氏

**AGRYDOC** アグリドック®

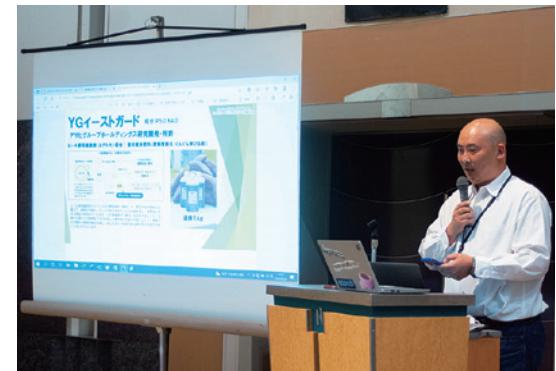


一般社団法人 食と農の生命科学研究会  
代表理事 丹羽 真清氏

- イベント名 第1回情報発信セミナー兼ミニ商談会
- 開催日時 6月28日(火) 13時～17時
- 開催場所 ロイトン札幌3Fロイトンホール
- 主催 HAL GREEN生産者会「HAL+(ハルプラス)」、株式会社HAL GREEN
- 共催 一般財団法人HAL財団、一般社団法人北海道農業法人協会、株式会社北海道銀行

- 開催概要

- 開催日時 6月28日(火) 13時～17時
- 開催場所 ロイトン札幌3Fロイトンホール
- 主催 HAL GREEN生産者会「HAL+(ハルプラス)」、株式会社HAL GREEN
- 共催 一般財団法人HAL財団、一般社団法人北海道農業法人協会、株式会社北海道銀行



## | バイオシード・テクノロジーズ株式会社 ビール酵母で育てる畑のお米(網走編) その秘密に迫る!

バイオシード・テクノロジーズ株式会社の堂崎様よりヨーロッパを主とし世界中から関心を集めている新しい農業資材(バイオスティミュラント)についてご説明いただきました。

セールス・エグゼクティブ  
堂崎 伊知郎 氏



## | 中部飼料株式会社 おいしい野菜作りを有機で土づくり

中部飼料株式会社の石丸様より土づくりに有機質肥料を施用することやペレット肥料のメリットをご説明いただき、土壤活性化の重要性についてお話しいただきました。

肥料部 名古屋営業所長  
石丸 和幸 氏



## | 株式会社HDC 農業マルチセンサーシステム

株式会社HDCと連携している合同会社アグリセンシングの吉田様より、農業マルチセンサーシステムについてご講演をいただきました。農業のICT化が進んでいますが、道内でのセンサーシステム導入事例などをご紹介いただきました。

合同会社アグリセンシング  
代表社員兼CEO 吉田 正巳 氏



## | 富士通Japan株式会社 みどりの食料システム戦略を踏まえた持続的な食・農への取り組みについて

富士通Japan株式会社の上田様より、みどりの食料システム戦略を踏まえた持続的な食・農への取組についてのテーマでご講演いただきました。九州の実例など踏まえ農業ICT化の現状についてご案内いただきました。

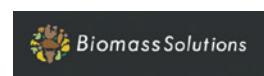
クロスインダストリービジネス本部  
上田 正二郎 氏



## | 株式会社バイオマスソリューションズ 土壌改良剤 硫酸カルシウムについて

株式会社バイオマスソリューションズの田中様より土壌改良材、硫酸カルシウムについてご講演いただきました。畑へのカルシウム供給の重要性等の他に規格外農産物を飼料用に加工している事例をご説明いただきました。

札幌営業所 営業部  
田中 信次 氏



## | 税理士法人 小島会計 これからの農業における事業承継

税理士法人小島会計の小島様よりこれからの農業における事業承継をテーマにご講演いただきました。自社でもM&Aを活用し農業法人経営に乗り出すなど農業に造詣が深い小島様の講演は大きく盛り上がりました。

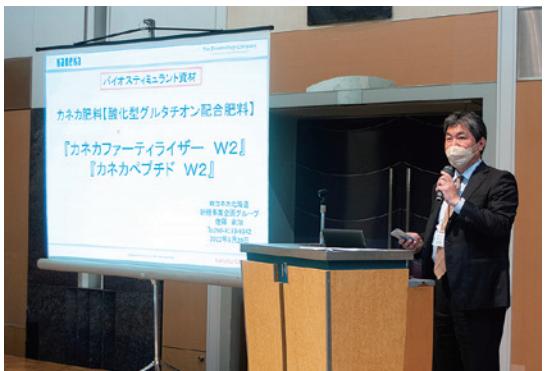
代表 小島 拓也 氏



## | 株式会社ウルフ・カムイ 害獣を撃退する 「モンスター・ウルフ」とは?

株式会社ウルフ・カムイの太田様より野生動物撃退装置「モンスター・ウルフ」についてご講演いただきました。狼型のロボットを使用する新しい獣害対策としてデモ機も登場。参加の方もご興味を持たれた様子でした。

取締役副社長 太田 裕治 氏



## | 株式会社カネカ北海道 バイオスティミュラント資料 「酸化型グルタチオン配合肥料」のご紹介

株式会社カネカ北海道の佐藤様より「酸化型グルタチオン配合肥料」についてご講演いただきました。国内でも注目され始めているバイオスティミュラント資材の一種でヨーロッパでは使用が増えているとのことでした。

新規事業企画グループ  
リーダー 佐藤 尚治 氏



## HAL GREEN 広報誌

# 1号発刊

次号  
予告!

消費者には  
価値を伝え

生産者さん  
紹介!

バイヤーさん  
紹介!

HAL GREENと  
ともに

商品紹介!

あなたは今  
大切なものと  
向き合っていますか?

1号を乞うご期待!

生産者には  
想いと  
夢を語り

一緒に  
やりがいが  
持てるような  
関係に

HAL職員  
紹介!

あなたの  
夢は  
何ですか?



本誌に関する  
お問い合わせ

株式会社 HAL GREEN

〒061-1405 北海道恵庭市戸磯193-6 TEL: 0123-35-3131 FAX: 0123-35-3232

担当 土屋 [e-mail:y.tsuchiya@halgreen.co.jp]・片桐 [e-mail:y.katagiri@halgreen.co.jp]



| 北海道農政事務所  
みどりの食料システム戦略と  
関連事業

北海道農政事務所生産支援課加藤様より、みどりの食料システム戦略と関連事業と題してご講演をいただきました。農業を取り巻く環境が刻一刻と変化している中、参加者も関心深く聴講されていました。

生産経営産業部 生産支援課  
課長補佐 加藤 公康 氏

北海道農政事務所



| 株式会社北海道銀行

統計からみる農業経営について

北海道銀行アグリビジネス推進室顧問木村様より、北海道の基幹産業である第一次産業の経営について、TKCが公開している北海道の農業生産法人の決算情報を参考に統計からみる農業経営についてご講演いただきました。

コンサルティング営業部  
アグリビジネス推進室  
顧問 木村 秀雄 氏



| YUIME株式会社  
北海道を基軸とした労働力の  
产地間連携についての仕組みと事例紹介

特定技能1号派遣分野および登録支援において日本初認可を受領したYUIME株式会社足立様より、農業の人材不足対策について、コロナ禍でも特定技能外国人を多数受け入れた成果などをご講演いただきました。

人材支援事業本部 営業部  
部長 足立 次郎 氏



| 株式会社マイナビ  
農業法人における採用の現状と  
成功事例

株式会社マイナビ農業活性事業部の竹内様より、農業法人における採用の現状と成功事例とのテーマでご講演いただきました。狙う人材が今後の経営でどの様な活躍をしてほしいのかを明確にすることが重要とのことでした。

農業活性事業部北海道企画営業課  
課長 竹内 沙季 氏





# 想いを価値に



「安全」で「安心」できる  
こだわりの農産物を日本全国にお届けするため  
特別栽培農産物、GLOBAL G.A.P.の取組を通し  
農業大国北海道より、安全で安心できるこだわりの農産物を  
日本全国にお届けいたします。

株式会社 HAL GREEN

[www.halgreen.co.jp](http://www.halgreen.co.jp)